

7520

窯元 溪泉

KAMAMOTO KEISEN

事業所名	窯元 溪泉	FAX番号	0561-82-9394
代表者名	村上 義宏	Eメール	
所在地	〒489-0066 瀬戸市東横山町58	ホームページ	
連絡先	0561-82-5701	部会名	陶芸部会

曾祖父、祖父、主人(先代)が電磁器、主にスイッチ板を製造し、窯も石炭、トンネル、シャトル、ガス、電気と変わりました。

年配の知人で大物造りのロクロ師さんが居られ、その方に先代(主人)がロクロ製作を師事し、茶陶の作家の方からも教えを受けて、茶陶や食器、花入、干支等を製造しました。

私も生家が登り窯を営み、ロクロ師、動力士、絵描きさんがいる中で育ちました。そんな中、溪泉は昭和37年に村上電陶株式会社として設立し、トンネル窯で電磁気を製造していましたが、後に陶芸部を作り、陶芸教室を始め、干支や手づくりの器をつくる窯元として看板をあげました。

現在、私を中心に女性スタッフ4名と男性作家の方にも時々作陶をしてもらっています。

当窯では土は自社でブレンドし、生地から全て手づくりが基本です。器は料理を引き立たせる脇役であることを考えて控えめで女性らしく、品良く、使い易く、丁寧に作ることを心がけています。

季節の草花などを染付のモチーフにあしらひ、織部や黄瀬戸などの釉薬も溪泉ならではの色を追求しています。

販売は主に自社ショールーム、瀬戸蔵などで行っています。



染付(椿)



花器(蚊やり器)

花器



花器

花器(ワインクーラー)



大皿

イラボ釉



一輪指



長角皿



黄瀬戸とイラボの掛け分け

黄瀬戸と織部

織部

皿



鉢



灰釉

黄瀬戸と織部

箸置